

**デバイスドライバ インストールガイド**  
**(USB 対応製品)**  
**Ver. 4.1**

[USB シリーズ]

1ch.		
USB-003	USB-003-RJ45	USB-006
USB-010	USB-013	USB-017
USB-021	USB-025	USB-026
USB-027	USB-040	USB-047
USB-301	USB-305	USB-503
USB-504	USB-507	USB-508
2ch.		
USB-009	USB-018	USB-019
USB-020	USB-024	USB-046
USB-302	USB-304	
4ch.		
USB-033	USB-033SI	USB-039
8ch.		
USB-401	USB-402	

[LNX シリーズ]

LNX-001	LNX-011W	
---------	----------	--


## 目次

● 改訂記録.....	1
● ご注意.....	1
● はじめに.....	2
1. ドライバのインストール方法(実行形式).....	3
1.1. Windows 11/10/8.1/8(32/64bit) 編.....	3
1.2. Windows 7(32/64bit) 編.....	7
1.3. Windows Vista 編.....	12
1.4. Windows XP 編.....	17
2. ドライバのインストール方法(手動).....	24
3. ドライバのアンインストール方法.....	28
3.1. HuMANDATA アンインストールツールを使用する.....	28
3.2. デバイスマネージャから手動で削除する.....	29
4. COMポートの設定方法.....	30
4.1. 概要.....	30
4.2. 注意事項.....	30
4.3. 設定手順.....	30
4.4. データ受信待ち時間の設定.....	31
5. ドライバのダウンロード.....	32
6. 参考資料について.....	32
7. お問い合わせについて.....	32

## ● 改訂記録

日付	バージョン	改訂内容
2022/02/25	4.0	・ Windows11 対応
2022/11/25	4.1	・ 新製品 USB-507、USB-508 を追加

## ● ご注意

 注意	1	本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
	2	本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
	3	本製品の運用の結果につきましては、2. 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
	4	本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
	5	本書を無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。

## ●はじめに

この度は当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、USB 製品を PC に接続した際に必要となるデバイスドライバのインストール手順をご説明いたします。

製品に付属の CD、または当社ウェブサイトからダウンロードできるドライバファイルを用いてインストールを行ってください。

USB 製品で使用しているドライバは、FTDI 社製の USB デバイスに対応したドライバと、OS にはじめから含まれている CDC (Communication Device Class) ドライバの 2 種類がございます。本マニュアルでは、**FTDI 社製デバイス搭載製品**について説明しています。下記の対応表を参照していただきお間違いのないようご注意ください。

FTDI 社製デバイス搭載製品		
USB-003	USB-003-RJ45	USB-006
USB-009	USB-010	USB-013
USB-017	USB-018	USB-019
USB-020	USB-021	USB-024
USB-025	USB-026	USB-027
USB-033	USB-033SI	USB-039
USB-040	USB-046	USB-047
USB-301	USB-302	USB-304
USB-305	USB-401	USB-402
USB-503	USB-504	USB-507
USB-508	LNX-001	LNX-011W

下記の CDC ドライバ対応製品のインストールについては、「デバイスドライバインストールガイド (CDC ドライバ対応製品)」を参照してください。

CDC ドライバ対応製品		
USB-034	USB-036	USB-037
USB-045A	USB-045V	USB-201
USB-205	USB-206	USB-207
USB-403	USB-501	USB-502
USB-506A	USB-506V	LNX-202

# 1. ドライバのインストール方法(実行形式)

OS 別にドライバのインストール手順をご説明いたします。お使いの OS に合った手順をご参考ください。インストールが完了するまでは、ヒューマンデータ製品をパソコンの USB ポートに接続しないでください。セキュリティソフトや Windows の環境などにより実行形式の方法で正常にインストールができなかった場合は 2 章の「ドライバのインストール方法(手動)」をお試しください。

※ドライバを更新する場合は既存のドライバをアンインストールし、PC を再起動した後にインストールを行ってください。

※手順、掲載画像は USB-003 を例として作成されています。

## 1.1. Windows 11/10/8.1/8(32/64bit) 編

1. 製品に付属のドライバ CD またはダウンロードしたファイルを開き、“setup.exe”を実行します。

名前	更新日時	種類	サイズ
amd64	2015/12/21 16:45	ファイル フォル...	
i386	2015/12/21 16:45	ファイル フォル...	
Static	2015/12/21 16:45	ファイル フォル...	
ftd2xx.h	2015/11/19 16:33	C++ ヘッダー ...	40 KB
<b>setup.exe</b>	2015/12/21 16:46	アプリケーション	2,390 KB
usbbus.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カ...	23 KB
usbbus.inf	2015/12/10 17:00	セットアップ情報	28 KB
usbport.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カ...	22 KB
usbport.inf	2015/12/10 17:01	セットアップ情報	21 KB

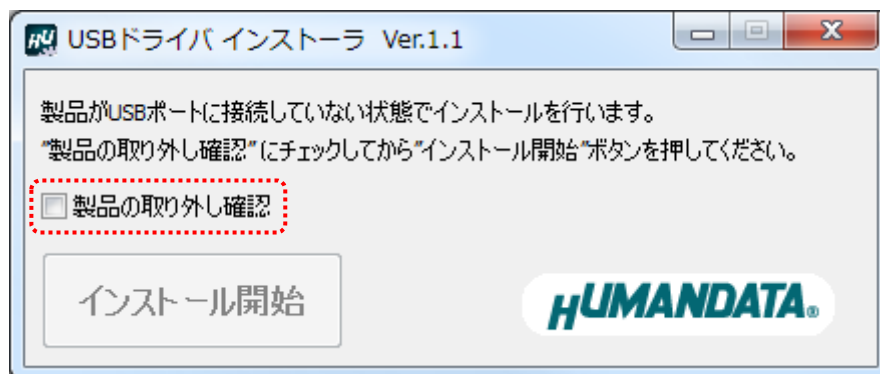
2. ユーザー アカウント制御のダイアログが表示されます。【はい(Y)】をクリックしてください。



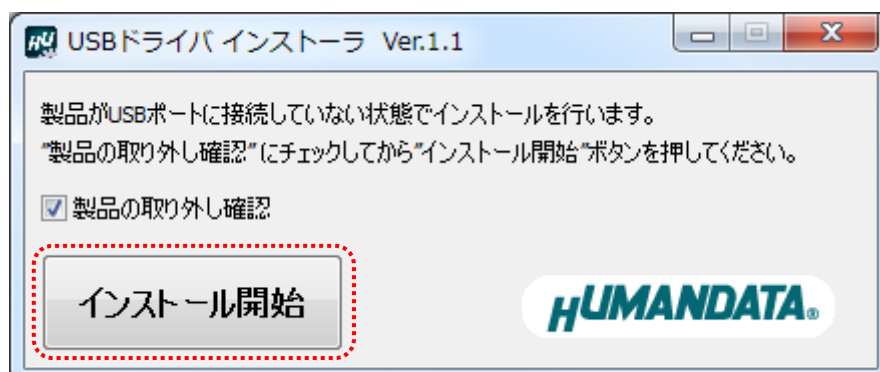
3. USB ドライバ インストーラが表示されます。【次へ(N)>】をクリックしてください。



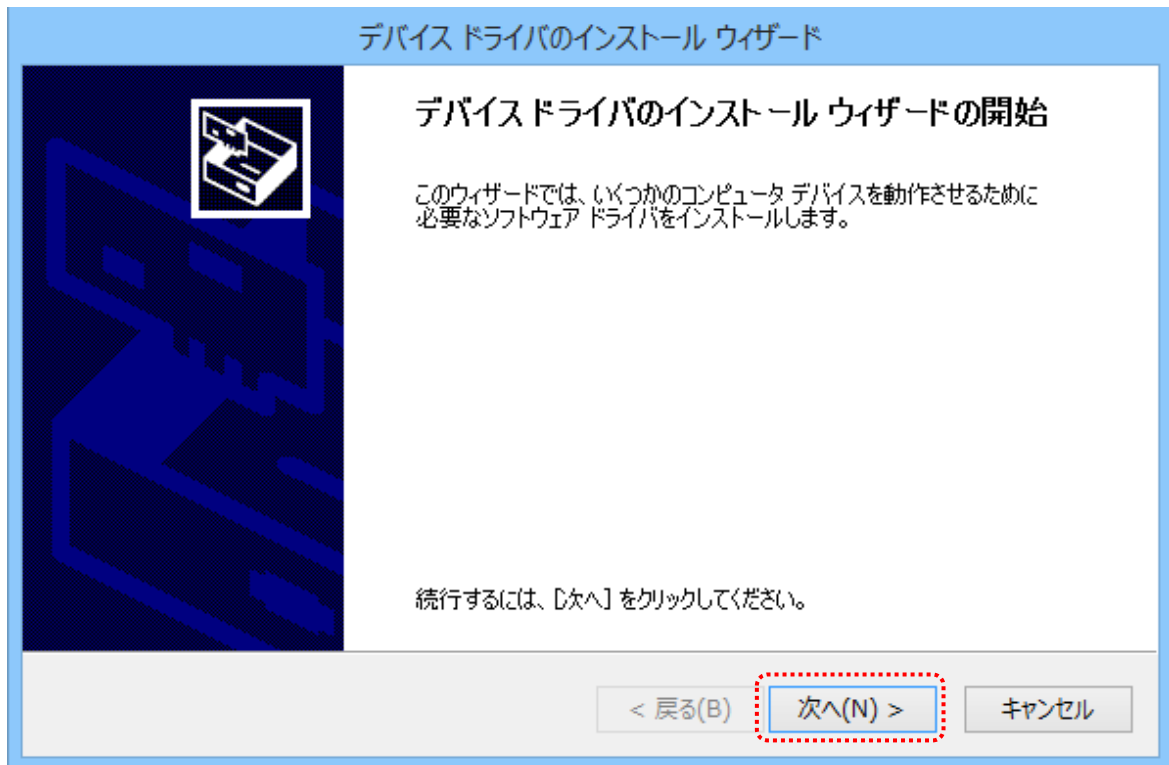
4. 製品が USB ポートに接続されていない事を確認し、“製品の取り外し確認”をチェックしてください。



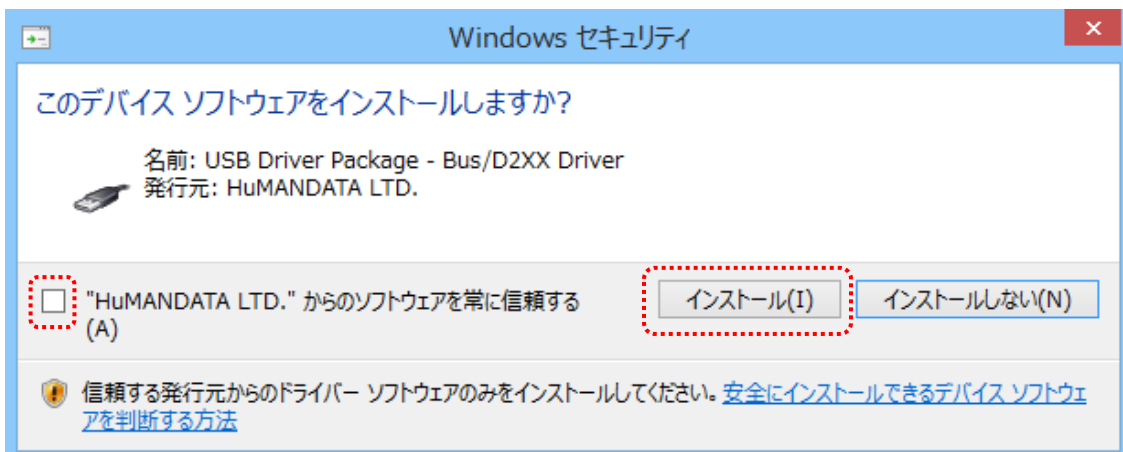
5. 【インストール開始】をクリックしてください。



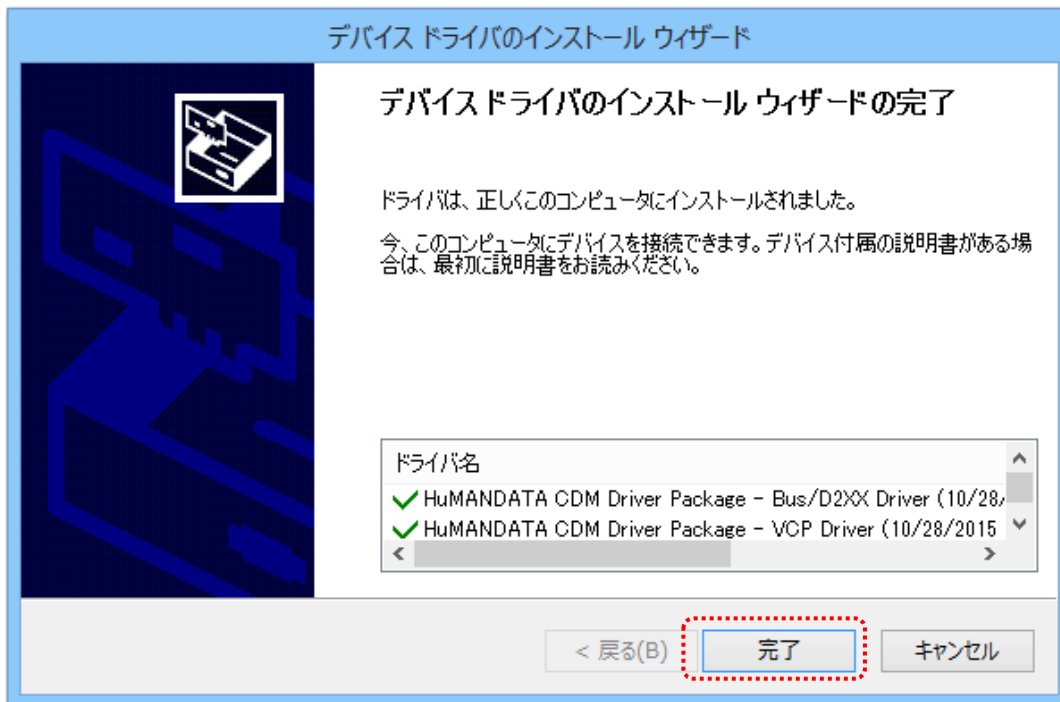
6. インストールウィザードが起動します。【次へ(N)>】をクリックしてください。



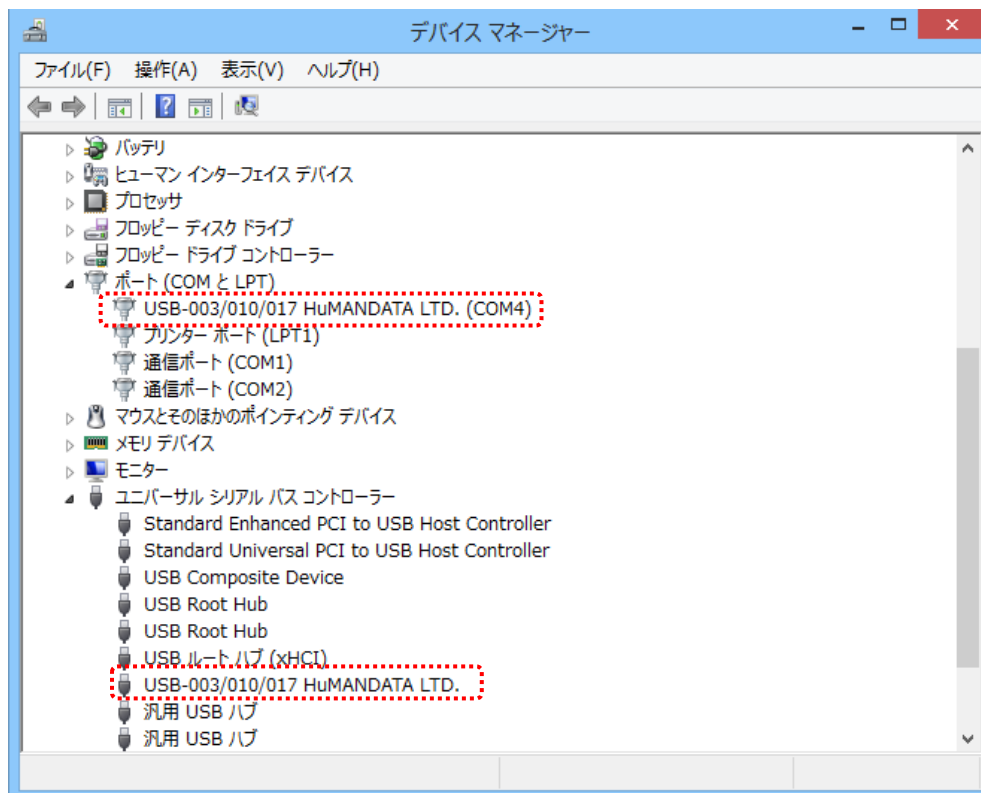
7. Windows セキュリティのダイアログが2回表示されます。【インストール(I)】をクリックしてください。【“HuMANDATA LTD.”からのソフトウェアを常に信頼する(A)】にチェックを入れ、【インストール(I)】をクリックすると以降は表示されなくなります。



- デバイスドライバのインストールが完了しました。  
【完了】をクリックしてインストールウィザードを閉じてください。



- 製品を USB ポートに接続すると自動的に認識され、デバイスマネージャーに製品名が表示されます。(Windows から再起動するようにダイアログが表示された場合は、再起動してください)



以上でデバイスドライバの組込が完了しましたので、当社製品が使用できるようになりました。



## 1.2. Windows 7 (32/64bit) 編

1. 製品に付属のドライバ CD またはダウンロードしたファイルを開き、“setup.exe”を実行します。

名前	更新日時	種類	サイズ
amd64	2015/12/21 16:45	ファイル フォル...	
i386	2015/12/21 16:45	ファイル フォル...	
Static	2015/12/21 16:45	ファイル フォル...	
ftd2xx.h	2015/11/19 16:33	C++ ヘッダー ...	40 KB
<b>setup.exe</b>	2015/12/21 16:46	アプリケーション	2,390 KB
usbbus.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カ...	23 KB
usbbus.inf	2015/12/10 17:00	セットアップ情報	28 KB
usbport.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カ...	22 KB
usbport.inf	2015/12/10 17:01	セットアップ情報	21 KB

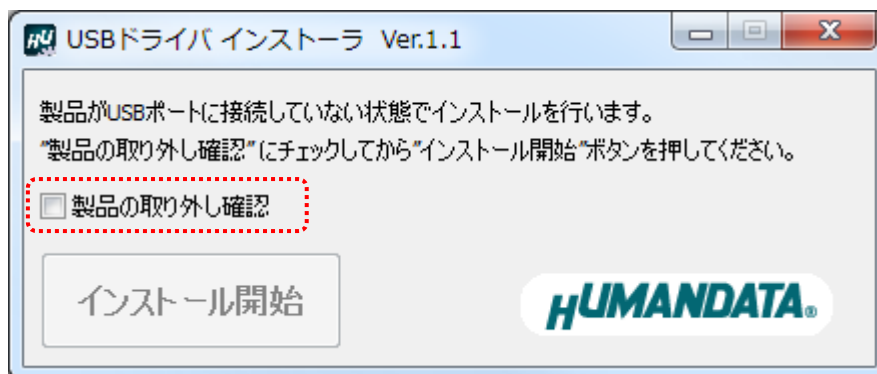
2. ユーザー アカウント制御のダイアログが表示されます。【はい(Y)】をクリックしてください。



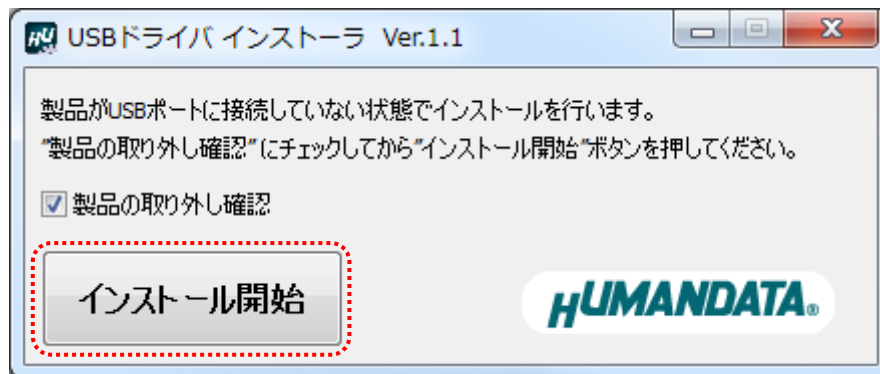
3. USB ドライバ インストーラが表示されます。【次へ(N)>】をクリックしてください。



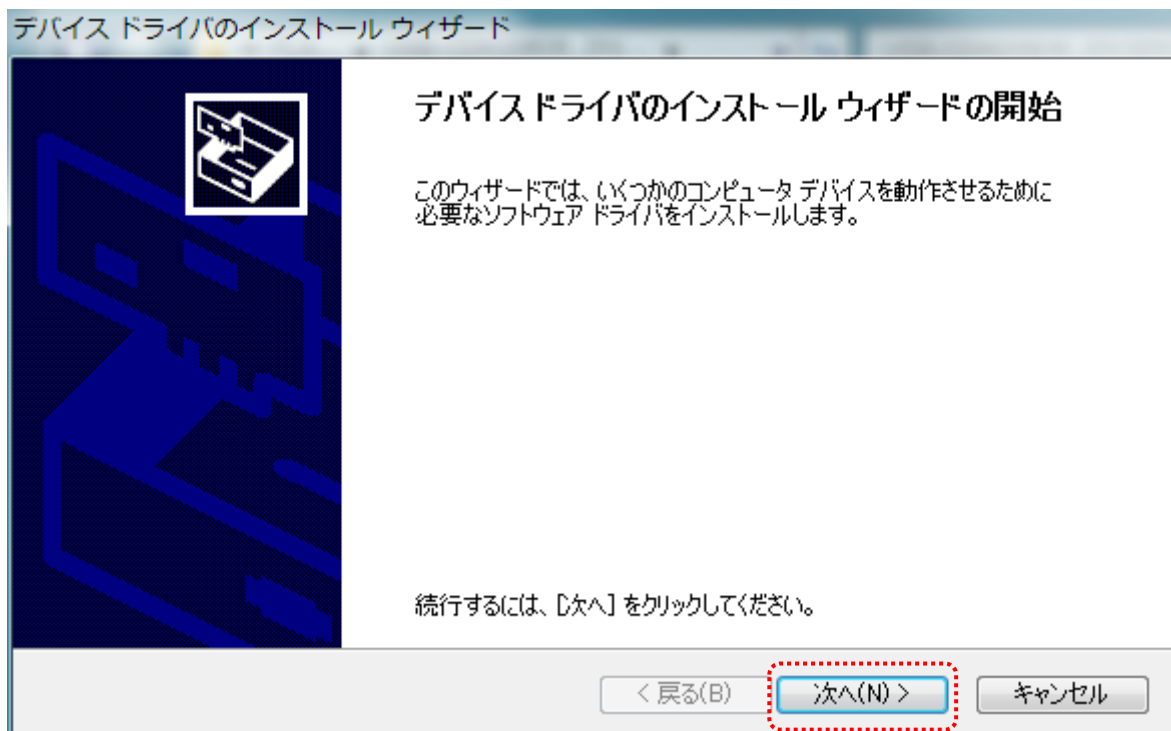
4. 製品が USB ポートに接続されていない事を確認し、“製品の取り外し確認”をチェックしてください。



5. 【インストール開始】をクリックしてください。



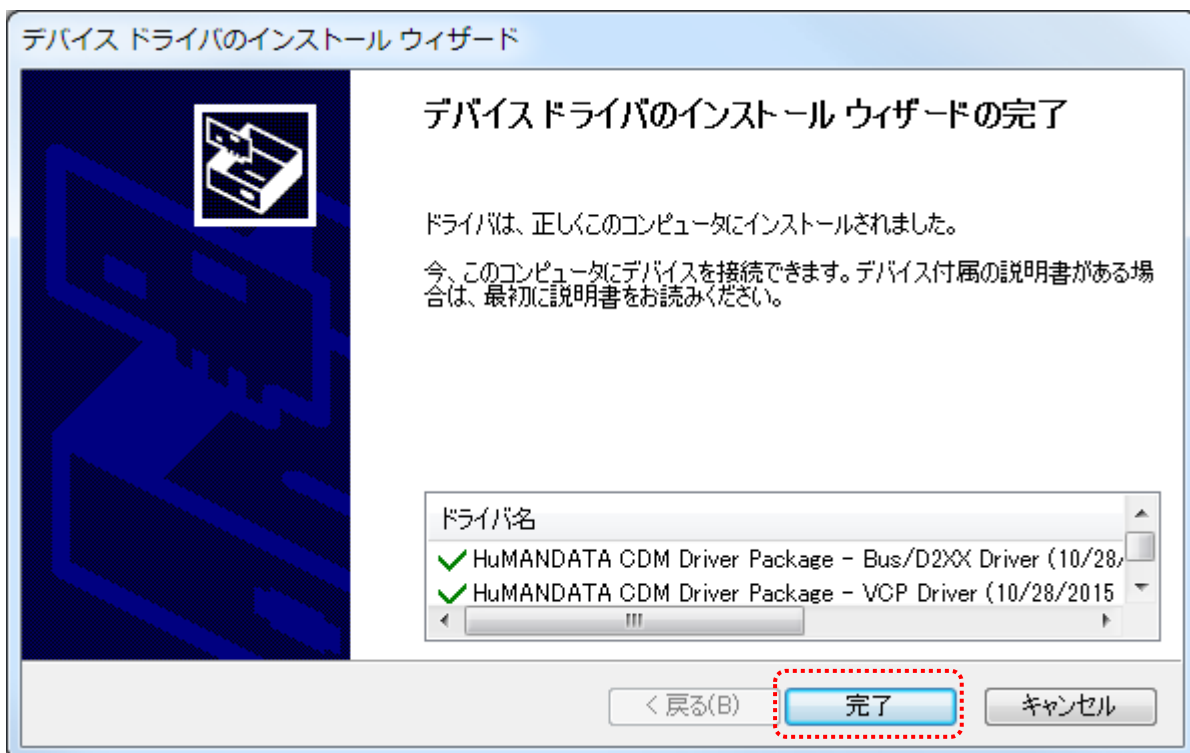
6. インストールウィザードが起動します。【次へ(N)>】をクリックしてください。



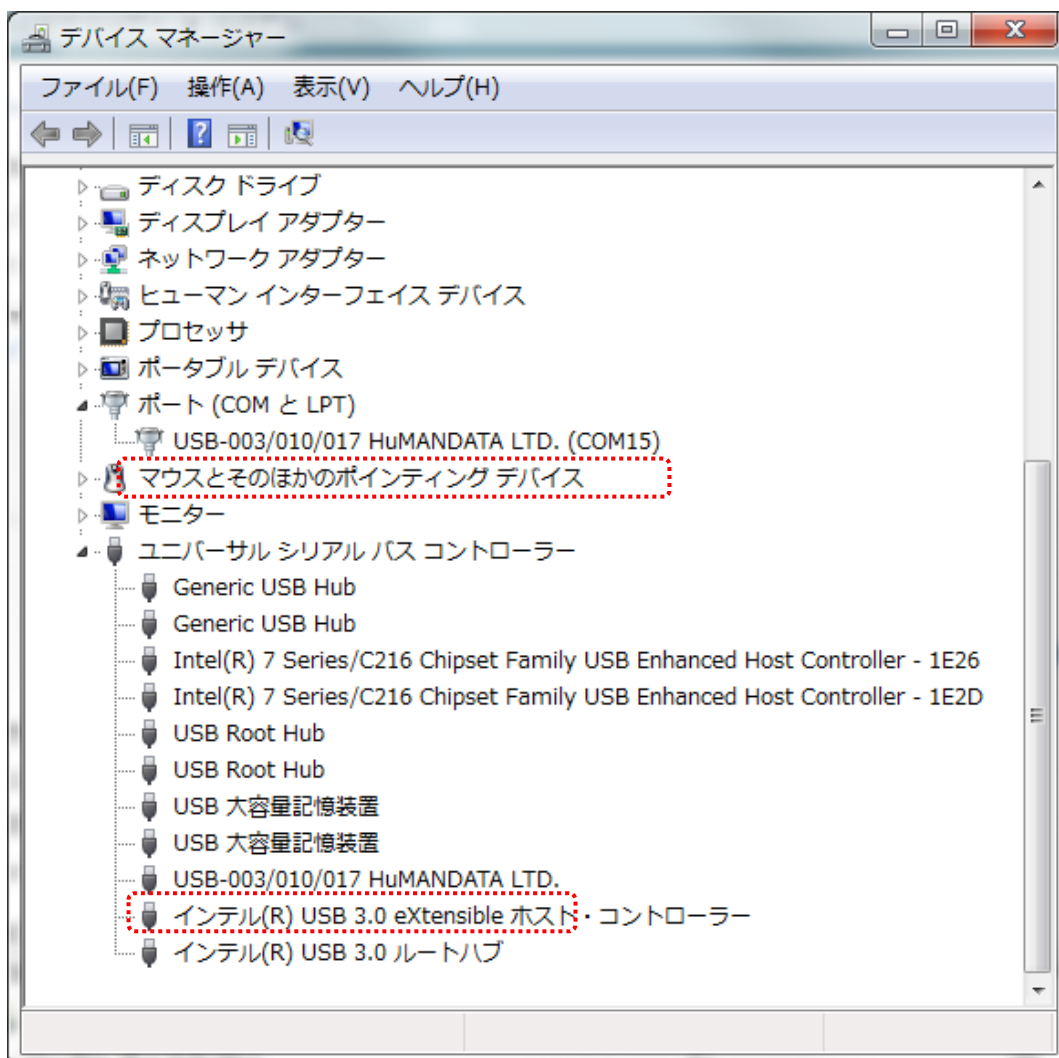
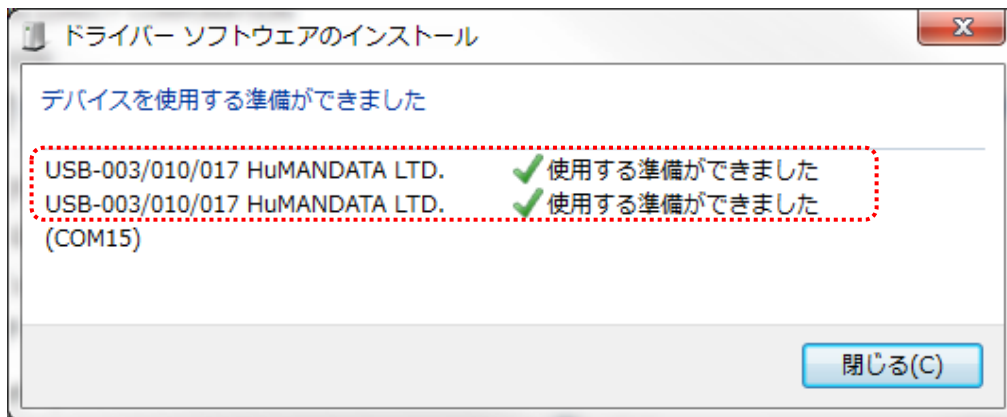
- Windows セキュリティのダイアログが2回表示されます。【インストール(I)】をクリックしてください。【“HuMANDATA LTD.”からのソフトウェアを常に信頼する(A)】にチェックを入れ、【インストール(I)】をクリックすると以降は表示されなくなります。



- デバイスドライバのインストールが完了しました。【完了】をクリックしてインストールウィザードを閉じてください。



9. 製品を USB ポートに接続すると自動的に認識され、デバイスマネージャーに製品名が表示されます。(Windows から再起動するようにダイアログが表示された場合は、再起動してください)



以上でデバイスドライバの組込が完了しましたので、当社製品が使用できるようになりました。

### 1.3. Windows Vista 編

1. 製品に付属のドライバ CD またはダウンロードしたファイルを開き、“setup.exe”を実行します。

名前	更新日時	種類	サイズ
amd64	2015/12/21 16:45	ファイル フォル...	
i386	2015/12/21 16:45	ファイル フォル...	
Static	2015/12/21 16:45	ファイル フォル...	
ftd2xx.h	2015/11/19 16:33	C++ ヘッダー ...	40 KB
<b>setup.exe</b>	2015/12/21 16:46	アプリケーション	2,390 KB
usbbus.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カ...	23 KB
usbbus.inf	2015/12/10 17:00	セットアップ情報	28 KB
usbport.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カ...	22 KB
usbport.inf	2015/12/10 17:01	セットアップ情報	21 KB

2. ユーザー アカウント制御のダイアログが表示されます。【続行(C)】をクリックしてください。

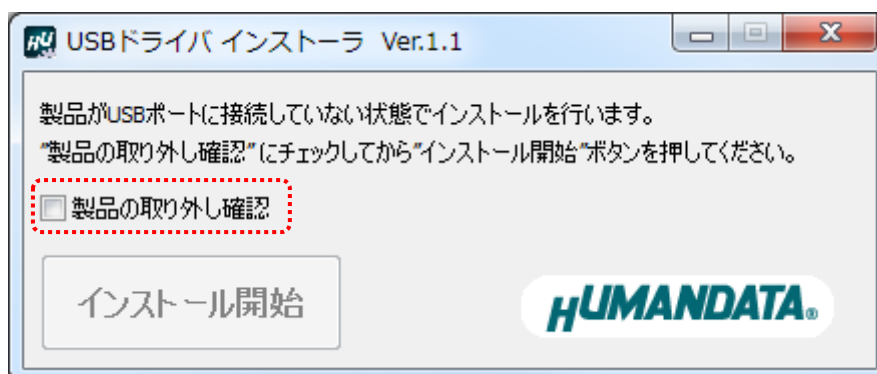


- ※ Windows Vista 用ルート証明書の更新プログラム (KB931125) が古い場合、発行元が表示されない場合があります。この場合は Microsoft のウェブサイトよりルート証明書の更新を行ってください。

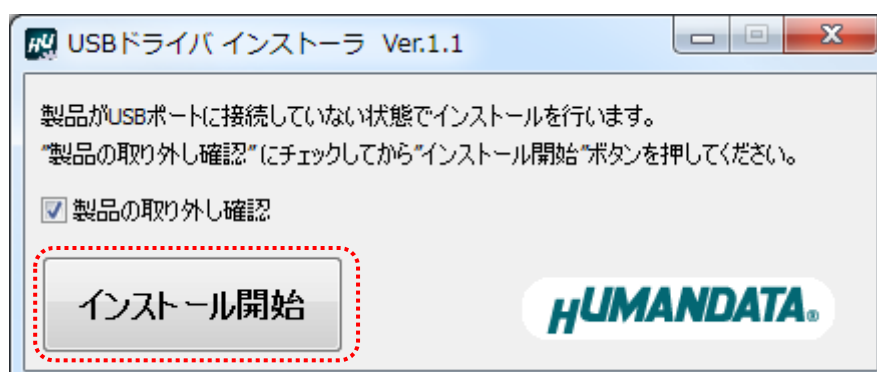
3. USB ドライバ インストーラが表示されます。【次へ(N)>】をクリックしてください。



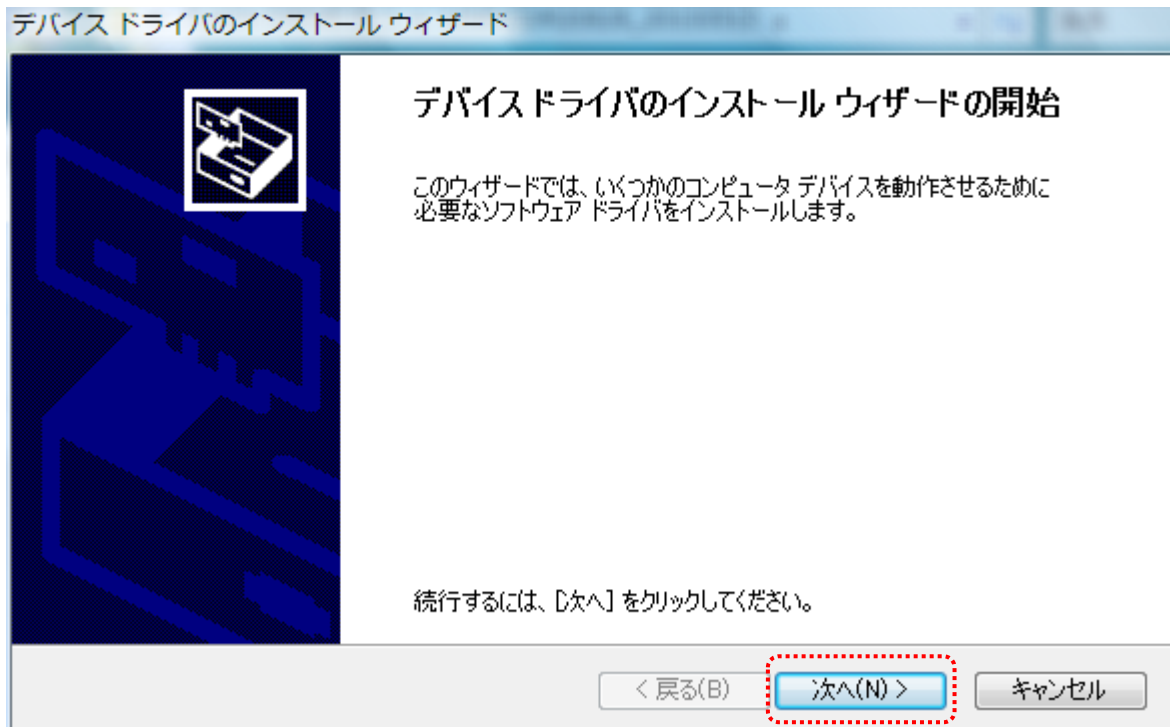
4. 製品が USB ポートに接続されていない事を確認し、“製品の取り外し確認” をチェックしてください。



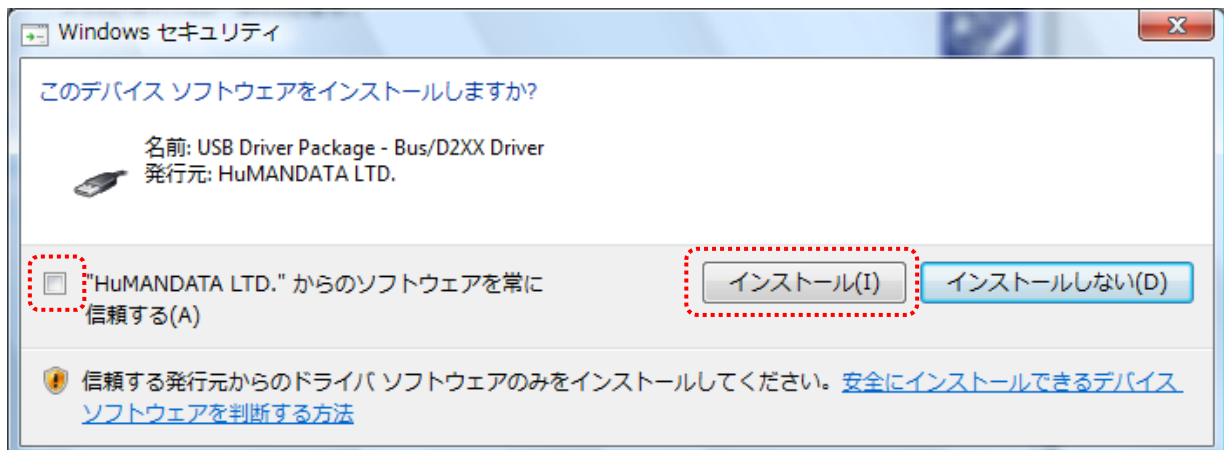
5. 【インストール開始】をクリックしてください。



6. インストールウィザードが起動します。【次へ(N)>】をクリックしてください。

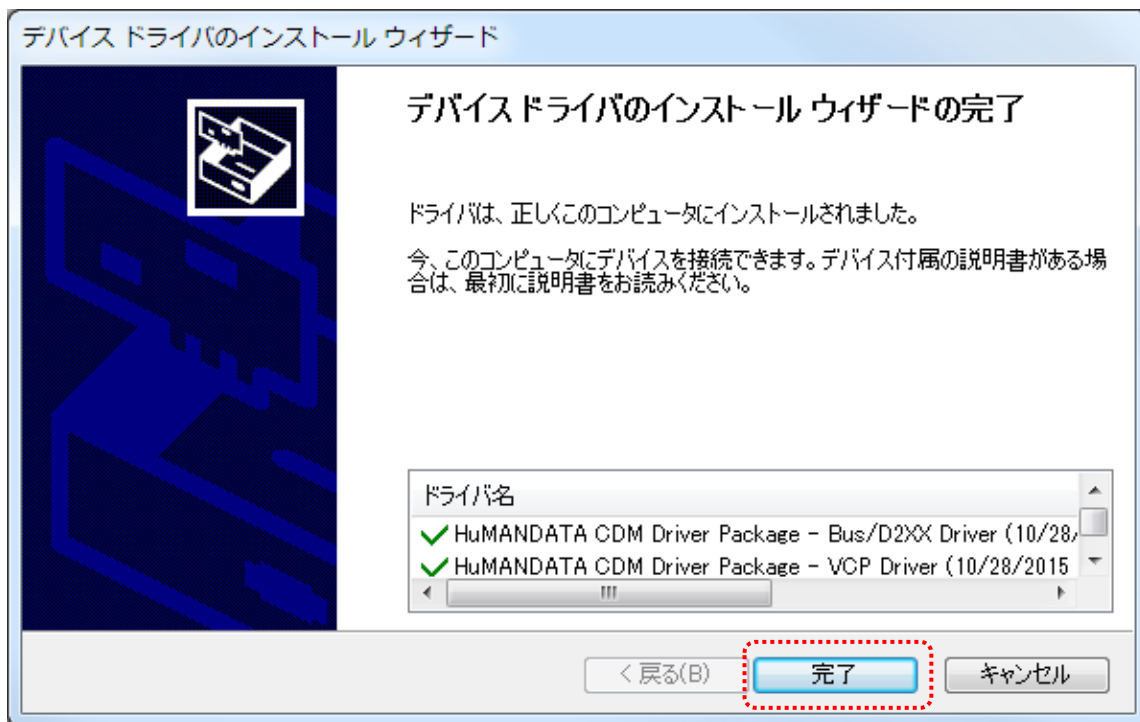


7. Windows セキュリティのダイアログが2回表示されます。【インストール(I)】をクリックしてください。【“HuMANDATA LTD.”からのソフトウェアを常に信頼する(A)】にチェックを入れ、【インストール(I)】をクリックすると以降は表示されなくなります。

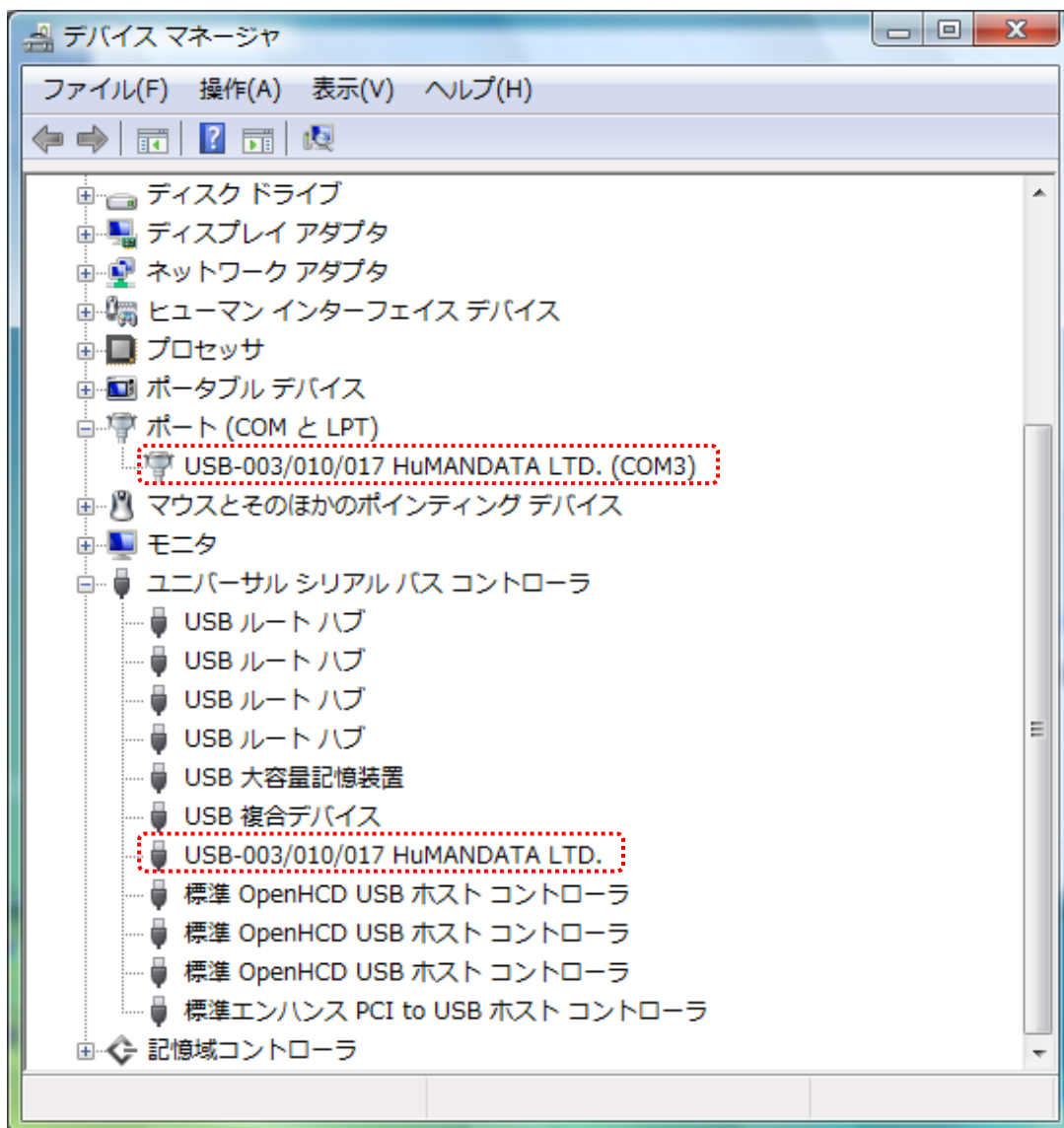
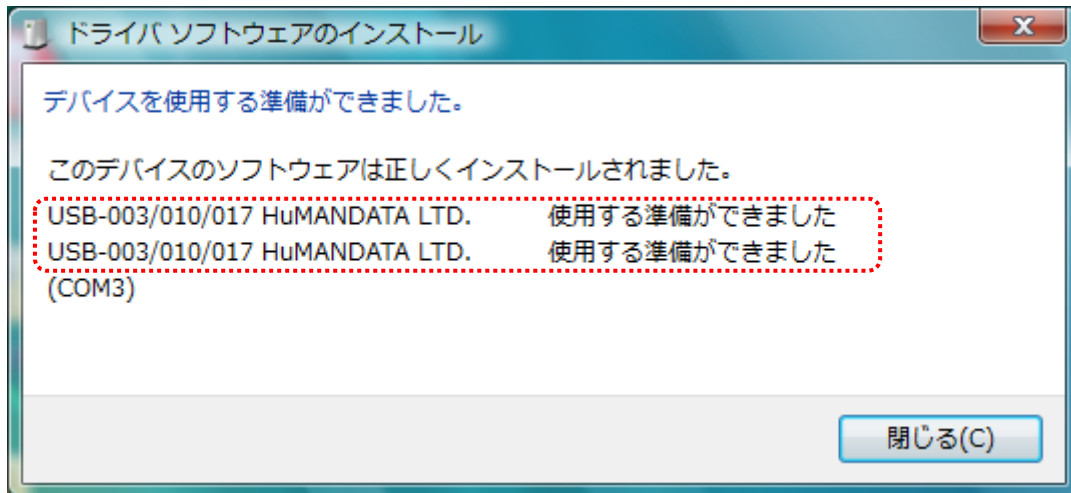




8. デバイスドライバのインストールが完了しました。  
 【完了】をクリックしてインストールウィザードを閉じてください。



9. 製品を USB ポートに接続すると自動的に認識され、デバイスマネージャに製品名が表示されます。  
 (Windows から再起動するようにダイアログが表示された場合は、再起動してください)



以上でデバイスドライバの組込が完了しましたので、当社製品が使用できるようになりました。

## 1.4. Windows XP 編

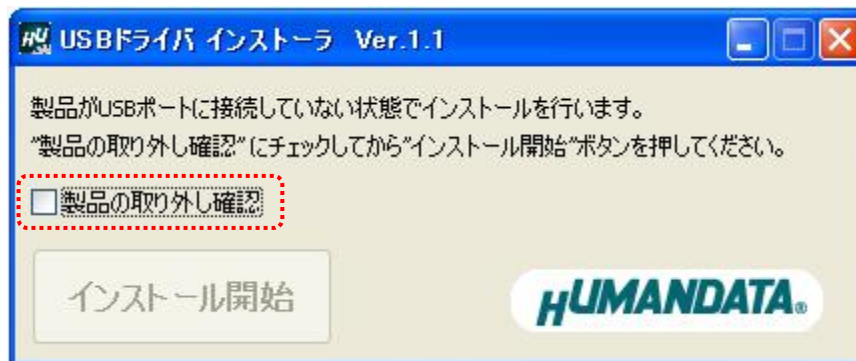
1. 製品に付属のドライバ CD またはダウンロードしたファイルを開き、“setup.exe”を実行します。

名前 ▲	サイズ	種類	更新日時
amd64		ファイル フォルダ	2015/12/21 16:45
i386		ファイル フォルダ	2015/12/21 16:45
Static		ファイル フォルダ	2015/12/21 16:45
ftd2xx.h	40 KB	C言語ヘッダファイル	2015/11/19 16:33
setup.exe	2,390 KB	アプリケーション	2015/12/21 16:46
usbbus.cat	23 KB	セキュリティ カタログ	2015/12/10 17:09
usbbus.inf	28 KB	セットアップ情報	2015/12/10 17:00
usbport.cat	22 KB	セキュリティ カタログ	2015/12/10 17:09
usbport.inf	21 KB	セットアップ情報	2015/12/10 17:01

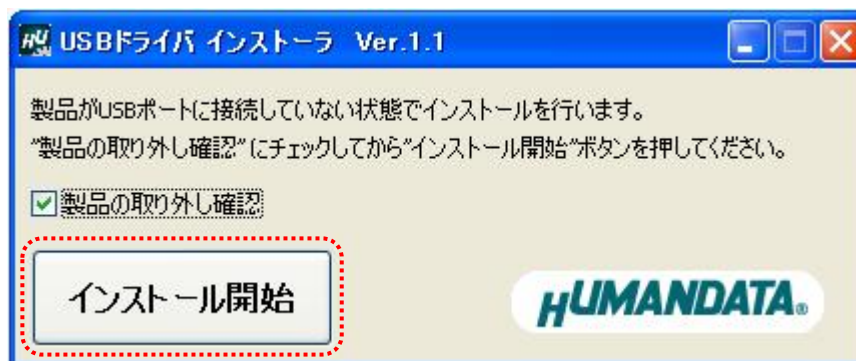
2. USB ドライバ インストーラが表示されます。【次へ(N)>】をクリックしてください。



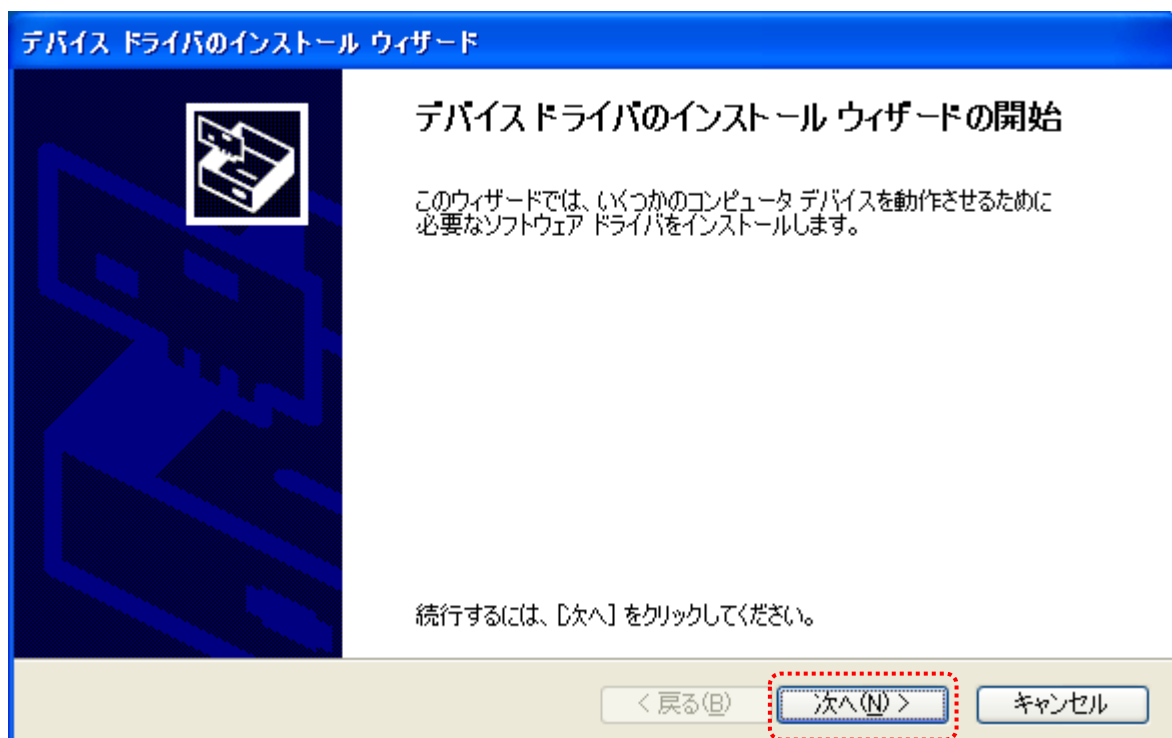
- 製品が USB ポートに接続されていない事を確認し、“製品の取り外し確認” をチェックしてください。



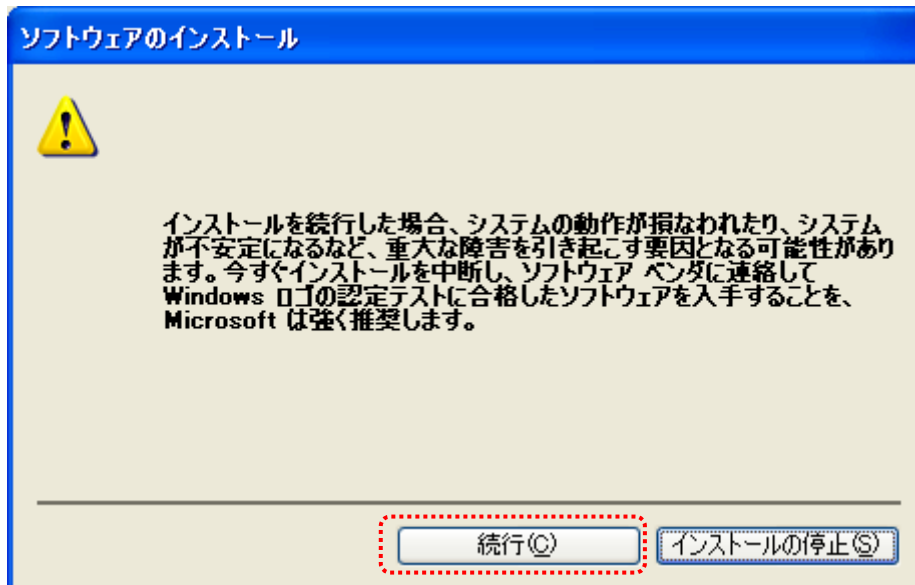
- 【インストール開始】をクリックしてください。



- インストールウィザードが起動します。【次へ(N)>】をクリックしてください。



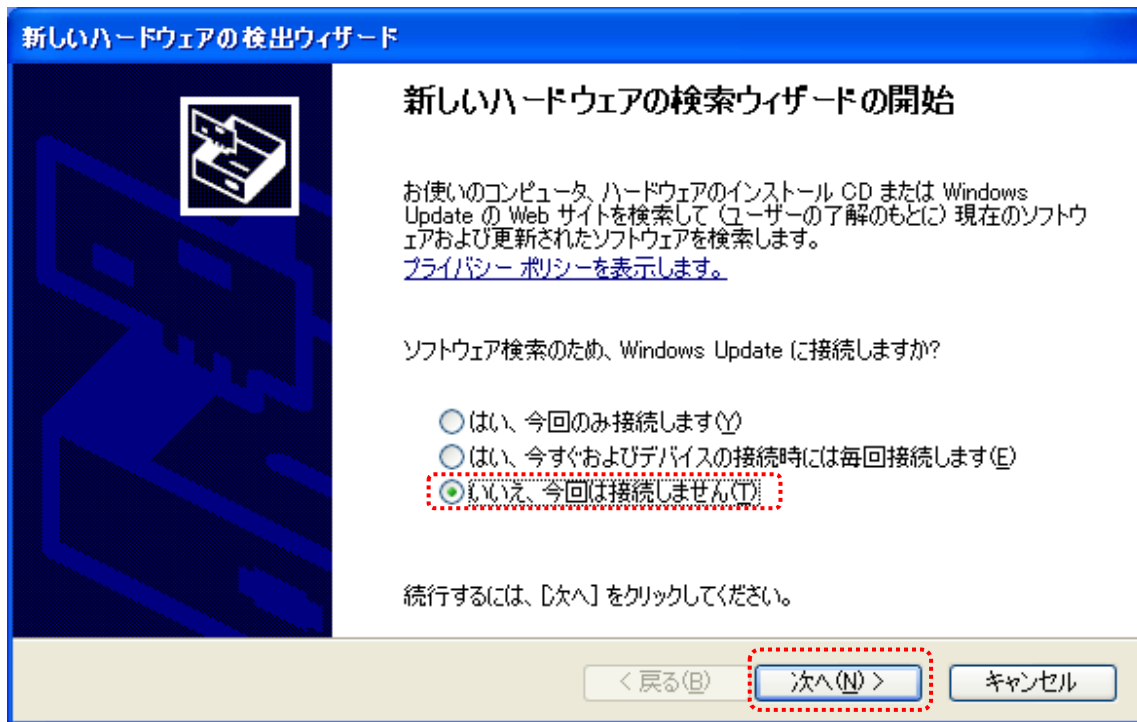
6. ソフトウェアのインストールのダイアログが 2 回表示されます。【続行 (C)】をクリックしてください。



7. デバイスドライバのインストールウィザードが完了しました。  
 【完了】をクリックしてインストールウィザードを閉じてください。  
 (Windows から再起動するようにダイアログが表示された場合は、再起動してください)



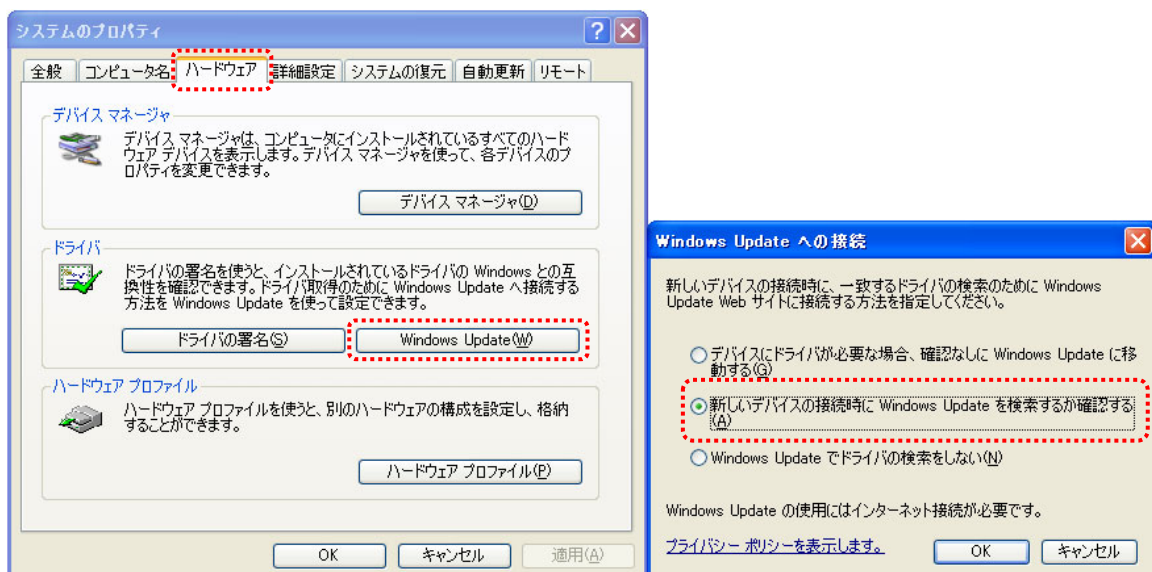
8. 製品を USB ポートに接続すると新しいハードウェアの検索ウィザードが開始されます。Windows Update には接続しないので【いいえ、今回は接続しません(T)】を選択し【次へ(N)>】をクリックしてください。



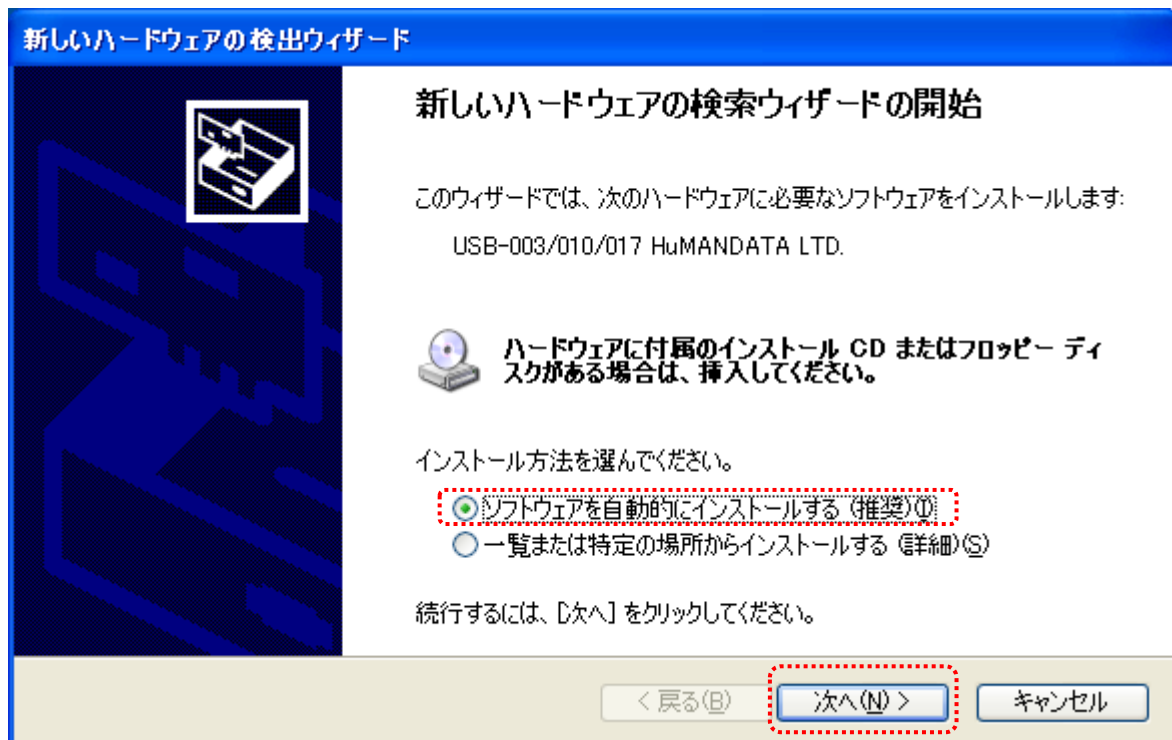
**注意** : Windows Update への接続設定によってはこの画面が表示されない場合があります。下記の【新しいデバイスの接続時に Windows Update を検索するか確認する(A)】に設定されている場合にこの画面が表示されます。

【デバイスにドライバが必要な場合、確認なしに Windows Update に移動する(G)】には設定しないようにしてください。この設定になっている場合、手順 9 以降に自動的に Windows Update にてドライバの検索が行われてしまい、検索に時間がかかる場合があります。

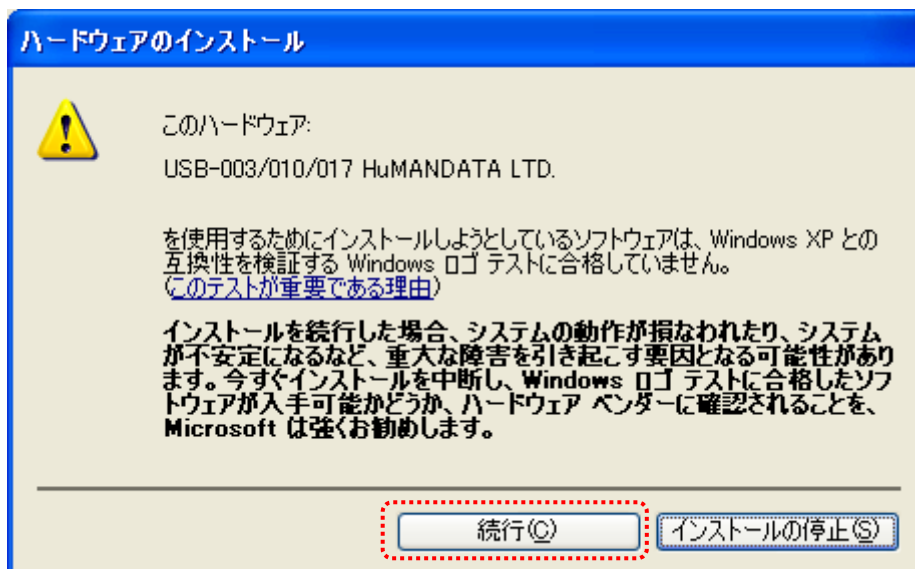
マイコンピュータのプロパティ > ハードウェア > Windows Update で設定画面を表示できます。



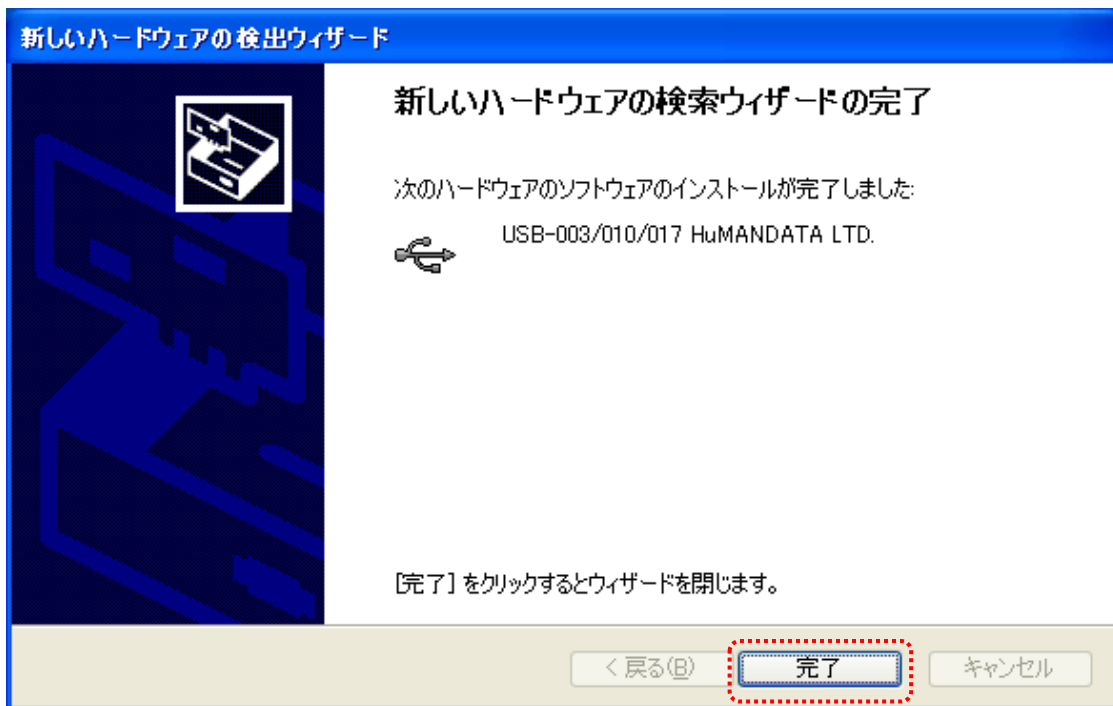
9. 【ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨) (I)】を選択し【次へ (N) >】をクリックしてください。



- ハードウェアのインストールのダイアログが表示されます。  
【続行 (C)】をクリックしてください。

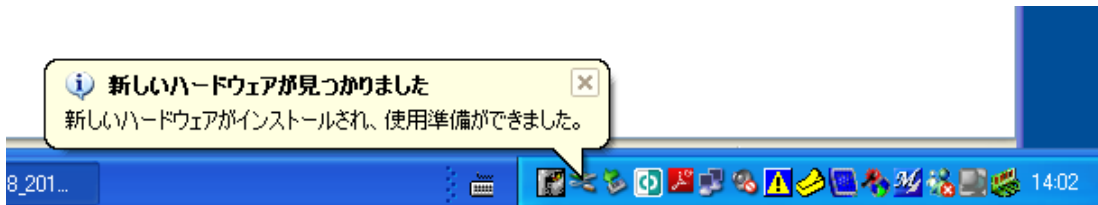


10. 新しいハードウェアの検索ウィザードが完了しました。  
 【完了】をクリックして検索ウィザードを閉じてください。

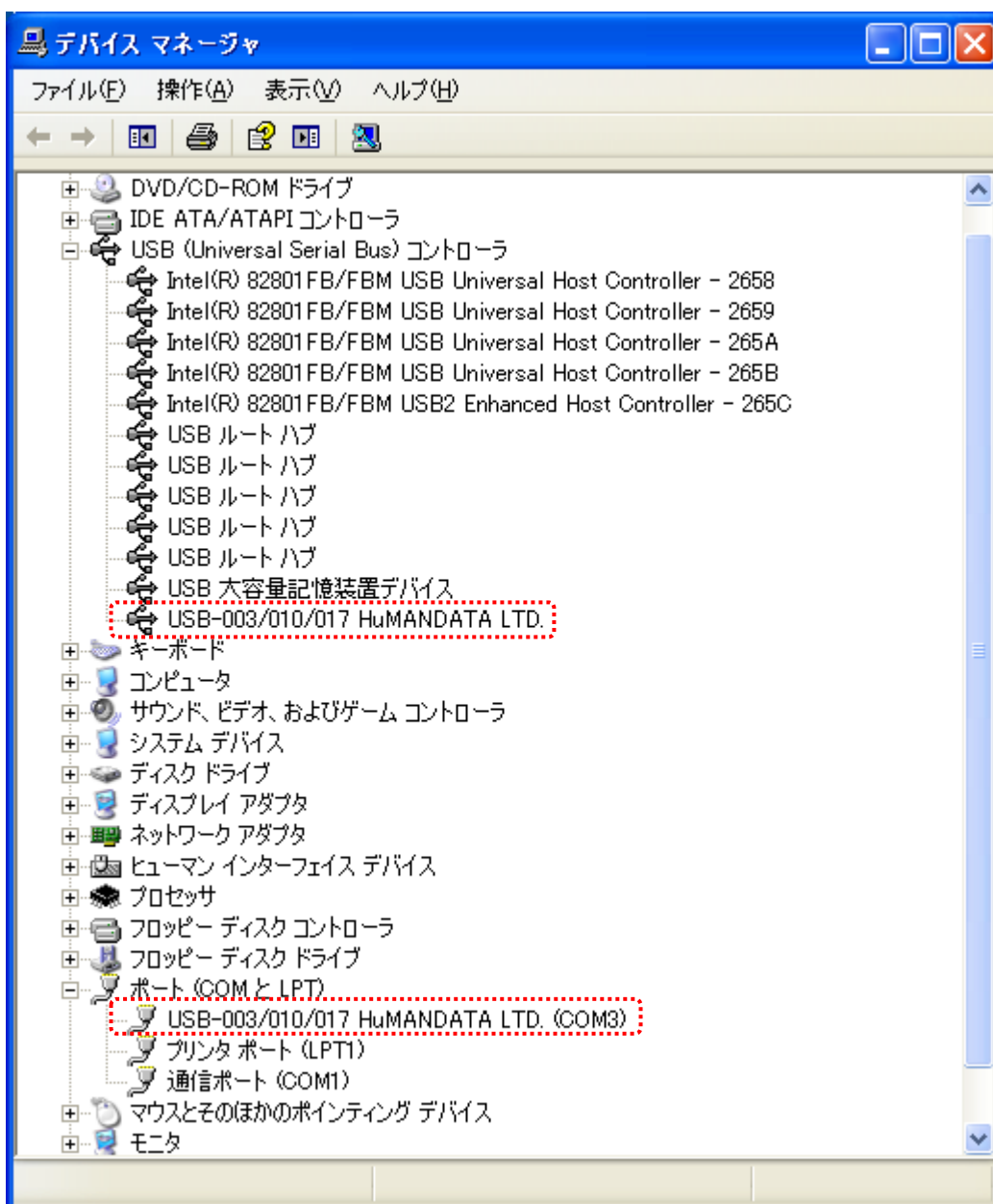




11. 8～11 までの操作を数回繰り返し行います。回数は製品により異なります。製品の使用準備ができると下記のメッセージが画面の右下に表示されます。



またデバイスマネージャに製品名が表示されます。



以上でデバイスドライバの組込が完了しましたので、当社製品が使用できるようになりました。

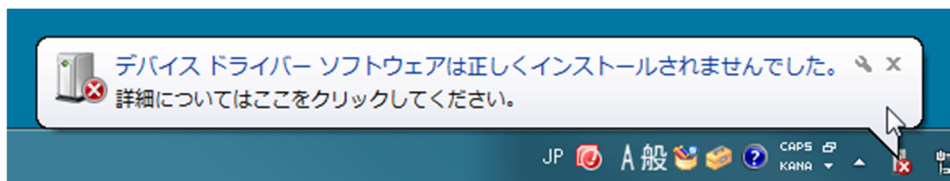
## 2. ドライバのインストール方法(手動)

手動でドライバをインストールする手順をご説明いたします。

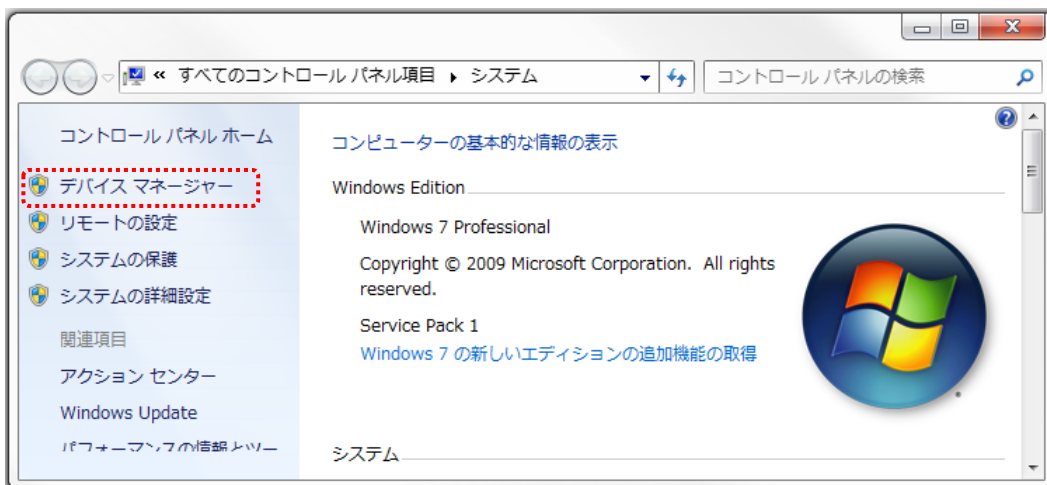
※ドライバを更新する場合は既存のドライバをアンインストールし、PC を再起動した後にインストールを行ってください。

※手順、掲載画像は USB-003 を例として作成されています。

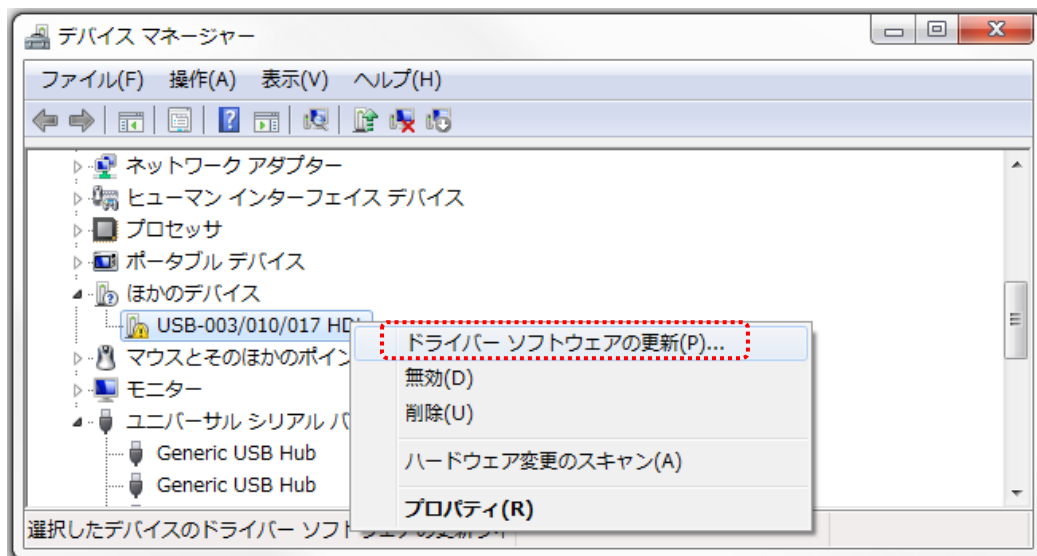
1. 製品を USB ポートに差し込んでください。下記のように正しくインストールされません。



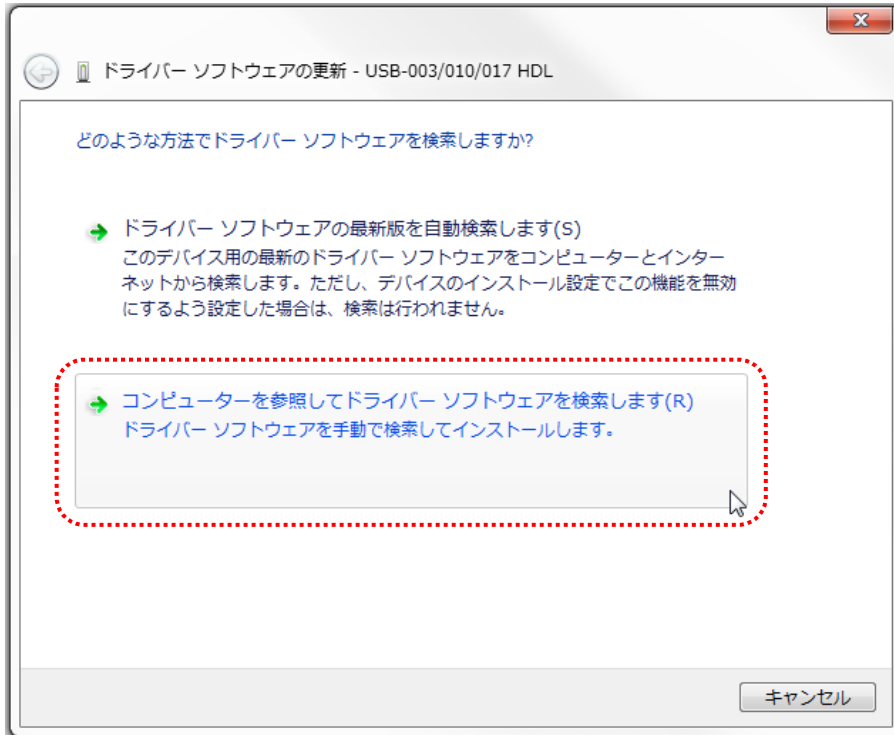
2. マイコンピュータのプロパティからデバイスマネージャを起動してください。



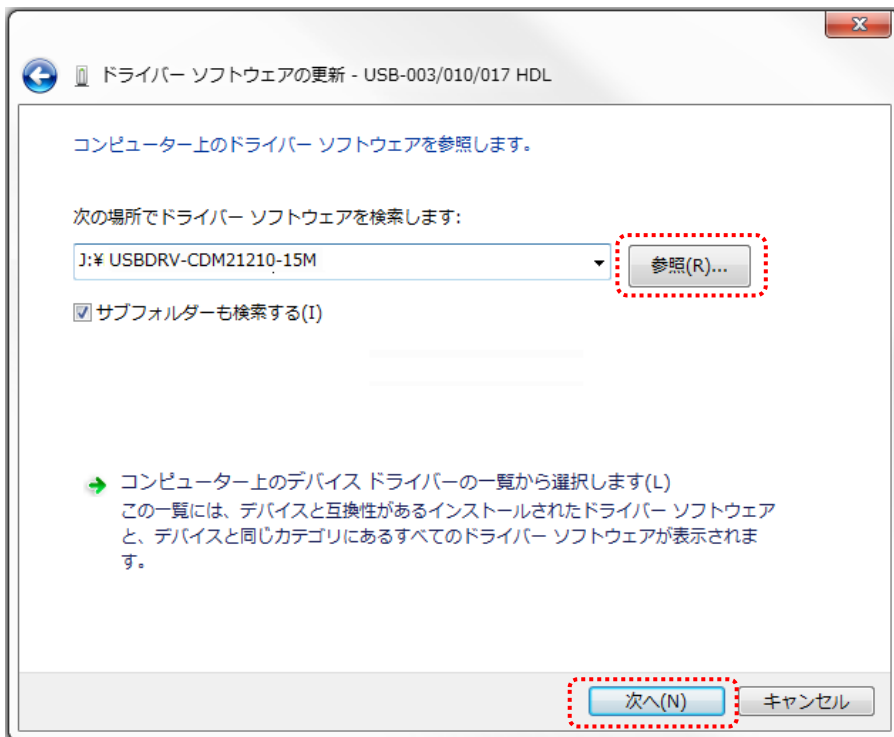
3. 【USB-003/010/017 HDL】を右クリックし【ドライバーソフトウェアの更新(P)】をクリックしてください。



4. 【コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します(R)】をクリックしてください。



5. ドライバのフォルダを選択し、【次へ】をクリックしてください。

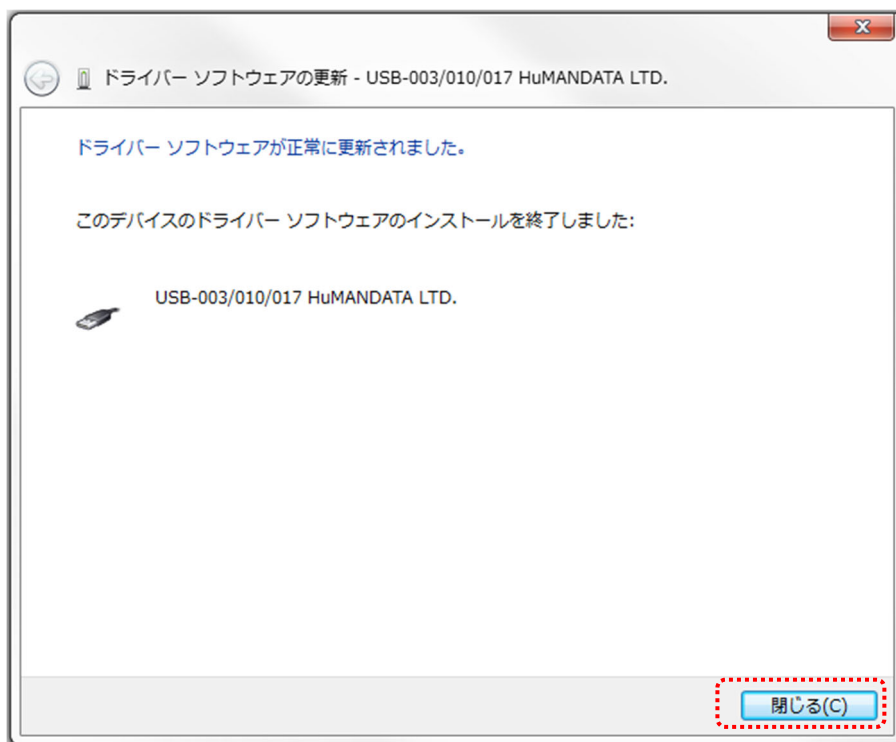


ドライバのバージョンが“USBDRV-CDM21210-15M”の表示例

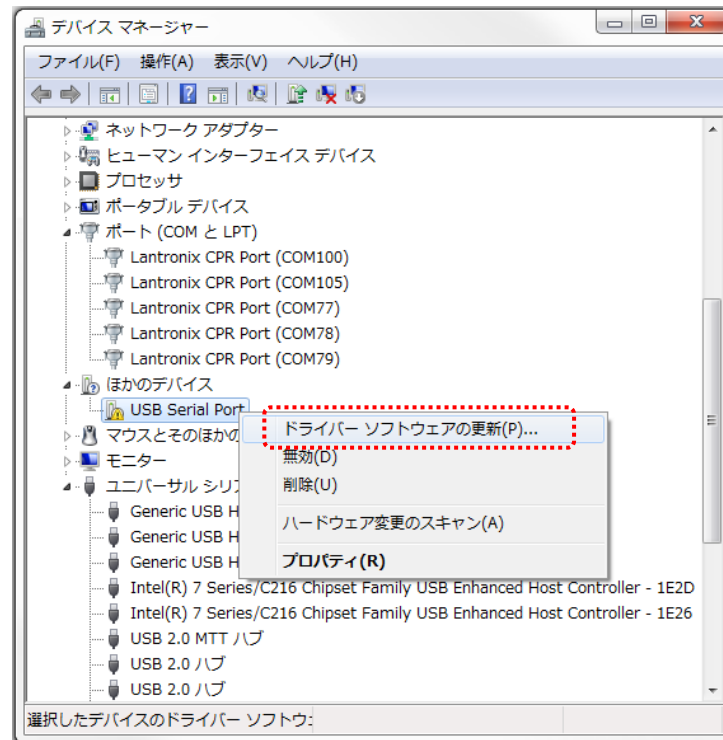
6. Windows セキュリティのダイアログが表示されます。【インストール(I)】をクリックしてください。【“HuMANDATA LTD.”からのソフトウェアを常に信頼する(A)】にチェックを入れ、【インストール(I)】をクリックすると以降は表示されなくなります。



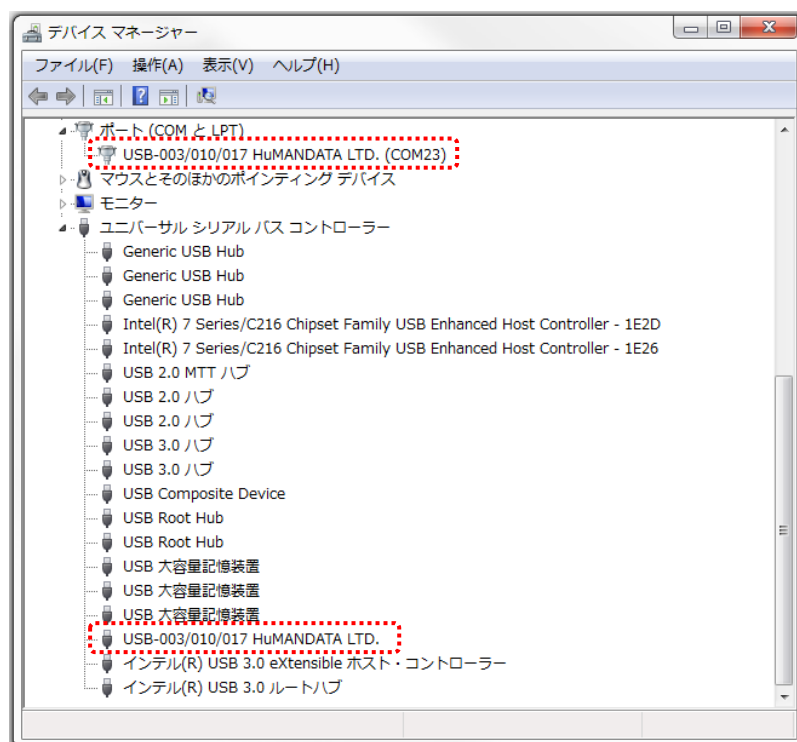
7. これで一つ目のドライバのインストールは終了です。【閉じる(C)】をクリックしてください。



8. 続けて USB Serial Port も同様の手順を繰り返してください。



これでドライバの組み込みが完了しました。デバイスマネージャーに製品名が表示されます。COM ポート番号はお客様の環境により異なります。COM ポート番号を確認するためにも、一度ご確認をお願いします。

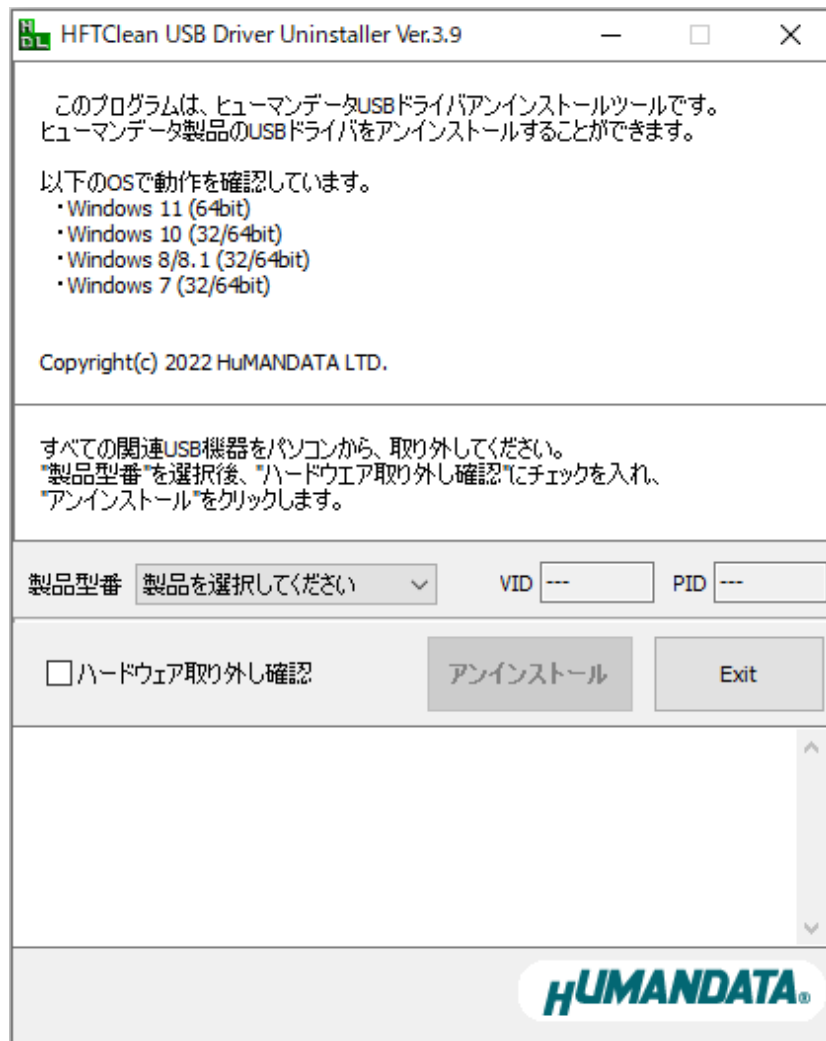


以上でデバイスドライバの組込が完了しましたので、当社製品が使用できるようになりました。

### 3. ドライバのアンインストール方法

#### 3.1. HuMANDATA アンインストールツールを使用する

PC 内に保存されたファイル (DLL, INF など) を削除する場合、専用のアンインストールツール (HFTClean.exe) をご使用ください。



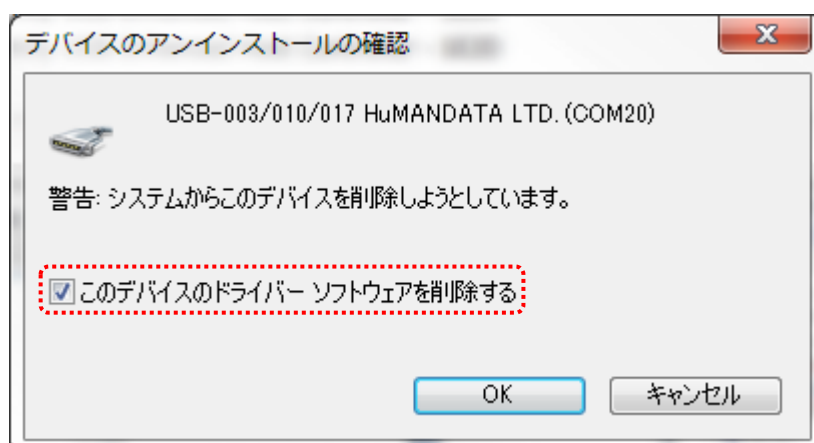
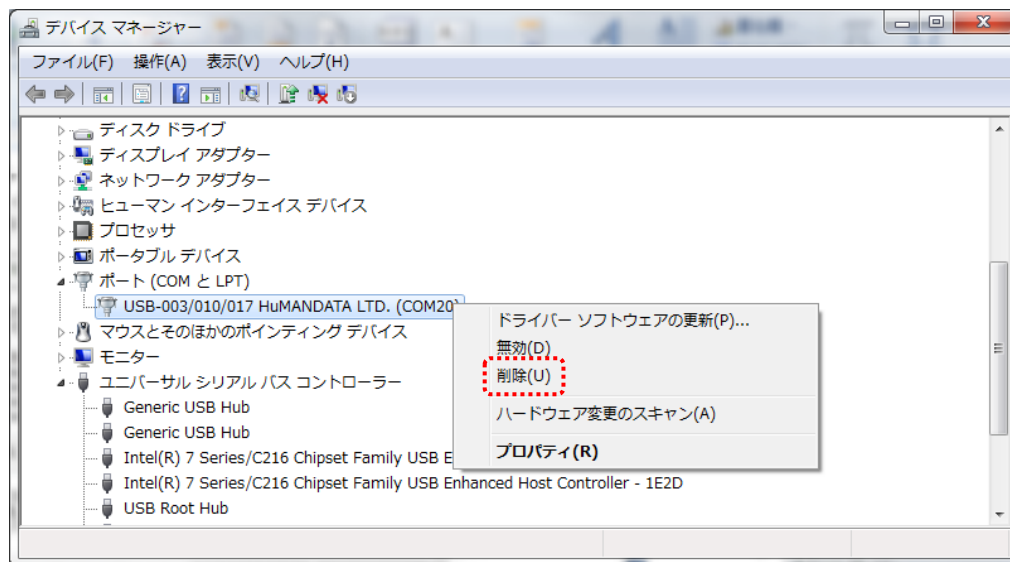
専用のアンインストールツール (HFTClean.exe) は、製品に付属の CD 内、または当社ウェブサイトより入手できます。

### 3.2. デバイスマネージャから手動で削除する

※手順、掲載画像は USB-003 を例として作成されています。

1. 製品を USB ポートに接続してください。
2. マイコンピュータのプロパティからデバイスマネージャを起動してください。
3. 【ポート (COM と LPT)】にある【USB-003/010/017 HDL】を右クリックし【削除】をクリックしてください。
4. 【このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する】にチェックを入れ【OK】をクリックしてください。
5. 【ユニバーサルシリアルバスコントローラ】にある【USB-003/010/017 HDL】も同様の手順を繰り返し、削除してください。

(OS により手順は多少異なります)



## 4. COM ポートの設定方法

### 4.1. 概要

当社製品のドライバは、仮想 COM ポートドライバを使用しておりますので、従来の COM ポートと同様に使用する事が可能です。

初回接続時に空の COM ポート番号が自動的に割り付けられます。割り付けられた COM ポート番号は変更する事が可能です。

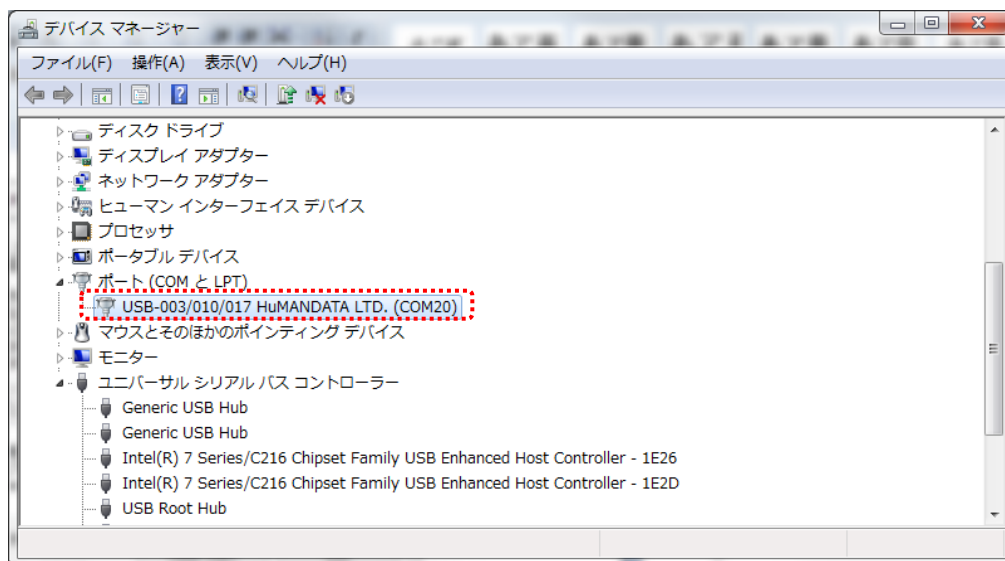
COM ポートの設定変更方法について記します。

### 4.2. 注意事項

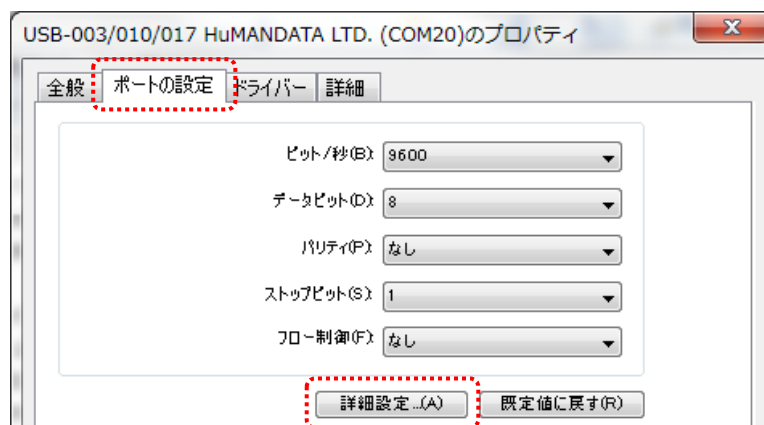
COM 番号を変更する際、他の製品が割り付けられている COM は選ばずに、必ず空の COM 番号に割り付けてください。

### 4.3. 設定手順

1. デバイスマネージャの【ポート (COM と LPT)】を開き、【USB-\*\*\* HuMANDATA LTD.】をダブルクリックします。

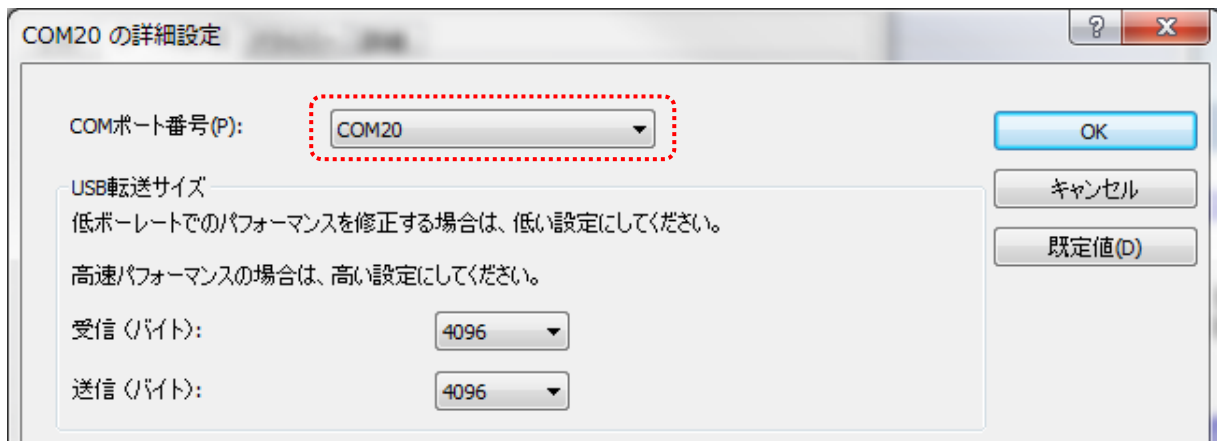


2. 【ポートの設定】タブを選択し【詳細設定... (A)】ボタンをクリックしてください。(英語表記となっている場合があります)





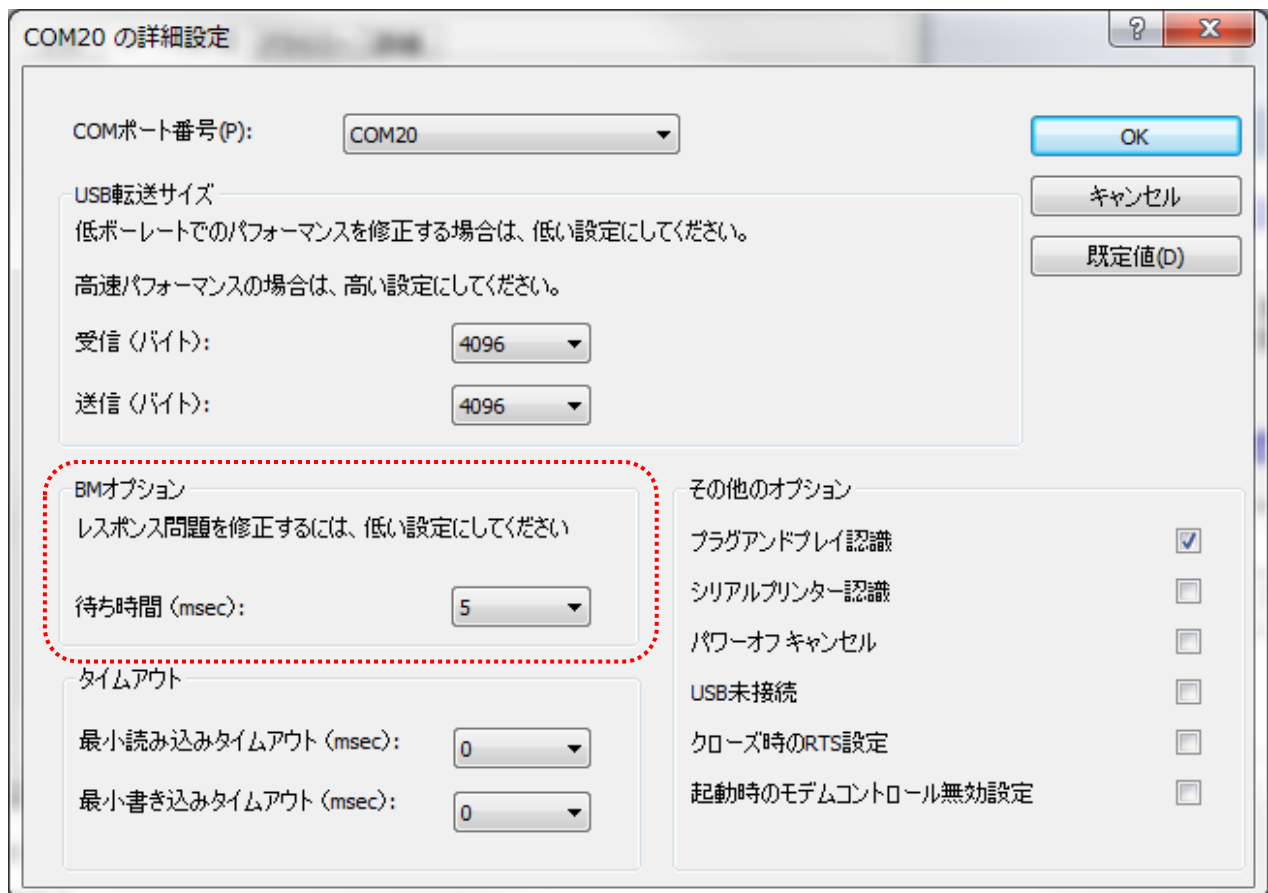
3. 【COM ポート番号】にて、任意の COM ポート番号に変更して【OK】をクリックしてください。



**注意** 使用していない COM ポート番号を選択するようにしてください

#### 4.4. データ受信待ち時間の設定

詳細設定ではデータ受信待ち時間を変更する事が可能です。



## 5. ドライバのダウンロード

新しいドライバや旧バージョンのドライバは下記よりダウンロードできます。

<https://www.hdl.co.jp/ftpdata/update.html>

新しいドライバが提供されたときは、当社ウェブサイトのサポートページの説明に従ってください。MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトからダウンロードすることにより、ご利用になれます。

<https://www.ftdichip.com/>

をご覧くださいませ。

## 6. 参考資料について

改訂資料やその他参考資料は、必要に応じて各製品の資料ページに公開致します。

<https://www.fa.hdl.co.jp/jp/info-support.html>

ときどきチェックしていただき必要に応じてご利用くださいませ。  
また、下記サポートページも合せてご活用ください。

<https://www3.hdl.co.jp/spc/fa-top.html>

## 7. お問い合わせについて

お問い合わせ時は、製品型番とシリアル番号を添えて下さるようお願い致します。

e-mail の場合は、SPC2@hdl.co.jp へご連絡ください。

または、当社ウェブサイトに設置のお問い合わせフォームからお問い合わせください。

技術的な内容にお電話でご対応するのは困難な場合がございます。可能な限りメールなどをご利用くださるようご協力をお願いいたします。

---

デバイスドライバ インストールガイド  
(USB 対応製品)

2022/02/25 Ver.4.0

2022/11/25 Ver.4.1

---

〒567-0034  
大阪府茨木市中穂積 1-2-10 茨木ビル  
TEL :072-620-2002  
FAX :072-620-2003  
URL :<https://www.fa.hdl.co.jp> (Japan)  
: <https://www.fa.hdl.co.jp/en/> (Global)

---